



### と三秀園と名島生 公園太郎国濱田

## 力を合わせ名所再生を



■村上貢氏・著「女傑一代 麻生イトの生涯」  
 国太郎と麻生イトのツーショット。昭和10年とあり、  
 国太郎の銅像の落成式のとぎと思われる。三秀園での  
 国太郎、イト、近所の子供達（昭和2年）の写真も。

ことし1月25日、町内生名殿島の濱田国太郎公園で、長年行方知れずになっていた濱田国太郎の寿像（じゅせう）生前作られる像）のレプリカ（複製品）が、74年ぶりに復活、竣工式が行われた。

行方知れずというのは、昭和18年、戦時にあつて資源の枯渇に悩んでいた政府が、国中の金属類を強制供出させる金属類回収令を発令、国太郎の銅像も台座の背面にあつた筈の小さなプレート（何が書いてあつたか不明）も持ち去られた。持ち去られどうなつたかはわからないゆえに行方しれずだ。

ふるさとの人物再発見を、国太郎についてはこの弓削通信「フォニックス」の「国太郎探訪」というコラムで、ひと言では言い尽くせない人物の、多面的な紹介を試みて、出身地においてさえないが薄くなった偉材が、時を経て再発見されるきっかけになればと期待している。

歴史的な事柄をどうみるかは様々な立場があり、どれが絶対的に正しいかは言えないところだと思ふけれど、ことに人物については、評価がひとつに定まることは、結局は無いのではなからうか。人物とは多面的な存在だからである。

**麻生イトと濱田国太郎**

一方で、国太郎（明治6年生まれ）の同時代人として、隣島因島で活躍した麻生イト（明治9年生まれ）という女傑がいる。生名島にゆかりの深い麻生イトについては、定番の人物伝というものは無いようであるが、いまに麻生イトの事績を知るには、国太郎と同じく、生名在住の史家・村上貢氏の手になる「女傑一代」（生誕130周年記念、麻生イトの生涯）（2012年刊）がある。

同書によれば、因島における

## 甦れ先人の情熱

よみがえ

伊トの功績は沢山ある中、因島の子女教育には並々ならぬ情熱をそそいだという。大正9年、因島土生町が「土生女子実業補習学校（県立因島高校の前身）を開校することに協力したのに加え「土生町幼稚園」がイトの晩年のイトは、因島の向かい生名島の立石山のもとに、今は三秀園と呼ばれている庭園をつくることに情熱をそそぎ、そこへ隠居、その地で永眠した。

**明治の青年の心意気**

国太郎のつくつた日本海員組

## きどくち八十

青木喜代子

長靴を買った。ずっと欲しかったコロンとした型。選履すきてもはくのが楽しみ。中学生の時、少しかかとのあるレイシッシュューズを買ってもらい、うれしくて家の廊下ではいてると、父に見つかり、「そのまま外に出たらダメ！」とか「はきものはそろえて！」と厳しく言われた。

そのくせ父は、自分の下駄にはだらしなかつた。夏祭りに新品をはいて出かけるけど、翌朝にはすりへつた汚い下駄が上がり口にあつた。どこの酔っぱ



見張らせよ

それと一度や二度じゃないんだから、と母がばやいていた。下駄の裏に名前を書いても無駄。母と「家の人は気づかぬのかしら？」と笑つた。

母が、住所氏名を書いた父の

下駄は、いま夫が迷子にするこ  
 となく愛用している。  
 私も一度だけ間違われた事がある。会合も済み、帰ろうとスニーカーを取るもやけに重い。見るも24cm、私は22cm。2cmも小さいのがよく入つたもんだと、あきれ、ガッポ、ガッポさせて帰つた。翌朝「家に帰って気がついたワ。ごめんね。」と友人から電話。

色、デザイン、メーカーが同じとは言え、信じられぬ。彼女は酔つてなかつたのに……。

この長靴？ 大丈夫でしょう。野、山専用ですから。しかしパンプスには心躍らず、かわいい長靴に目が行くなんて、やっぱりおばさん。

やよみ停【映画研究会】  
 3月15日午後7時～ 無料  
 どなたでもお気軽にどうぞ！  
 研究テーマ「鬼龍院花子の生涯」

アートになった猫たち  
 浮世絵から現代美術まで

猫まつり展  
 平成29年 3月18日(土)～5月7日(日)  
 無料招待券あります  
 ☎0897-72-9188

尾道市立美術館 休館：月曜日（祝日開館）  
 詳細：☎ 0848-23-2281

### 海員組合を創った男・探訪

濱田国太郎を顕彰する会 (参加自由)  
(毎月25日13時～。生名開発センター2Fで開催)  
(31)

(元全日本海員組合中央執行委員・秦一  
生氏の講演メモから。その4)

●昭和3年のアメリカの株式暴落を契機に世界的な大恐慌が起こり、わが国でも多くの失業船員が出た。浜田は、組合長としてこれ等船員の救済に努力し、組合60銭、政府40銭の合計1円の失業手当を支給する制度を確立した。しかし、次第に組合の財政も厳しくなり、政府も援助の増額は困難ということになったので、時の艦船局長と渡りを付け、失業船員の数を水増ししてその財源に充てることにした。ところがこれが組合幹部の不正事件として警察問題になった。しかしその後艦船局長は官内大臣になっており、浜田も先の神鏡盗難事件での働きがあり、幹部不正事件は「類を宮中に及ぼす」ということで不問に付された。(昭和2年当時の取付騒ぎ・フリー百科事典より)



(昭和2年当時の取付騒ぎ・フリー百科事典より)

### 日本港湾従業員組合の結成と浜田国太郎

●日本海員組合は昭和3年、長引く不況で船員を取り巻く労働環境が悪化したなかでその改善のために組合初めての大きなストライキを行う。ところがこのストライキで、はしけ船員や港湾労働者などにも失業などの問題も生じたので、その組織化の必要を考え、組合が中心となって「日本港湾従業員組合」を結成、浜田国太郎が初代組合長になる。(最終回へ)

### 展示会のお知らせ 入場無料

#### 「東予の誇れる産業遺産 (たから)

#### 地域交流巡回パネル展 jn 尾道・上島

日時：3月16日(木)～3月24日(金)

8時半～18時 最終日は正午まで

場所：因島中央駐車場(土生港)コミュニティ施設 物産エリア

展示：別子銅山産業遺産関連・26面、  
上島町のご当地産業遺産関連・6面

※濱田国太郎関連のパネルもあります

「議員になってみませんか？」という、大抵の人は「無理、無理」と言います。「私でもできるのですから、できますよ」というのは、私の率直な感想です。これを読んでいる方も「そんなこと言ってる」なんて思ってますか？冗談ではなく、本当にそうなのです。

「議員になってみませんか？」という、大抵の人は「無理、無理」と言います。「私でもできるのですから、できますよ」というのは、私の率直な感想です。これを読んでいる方も「そんなこと言ってる」なんて思ってますか？冗談ではなく、本当にそうなのです。

### 聞くは一時の恥 聞かぬは一生の恥

「そんなこと言ったって、人前であんな風に話せない」と思っていますか？私だっと同じです。今でもベテランの議員さんの機転の利いた質問や返しはすごく勉強になると思っています。CATVの議会放送も何度も観なおして、「ああいえばよかった」「こう考えられた」とまた反省です。最初のころは、早口だ、声が小さいと言われ、議場に座っている事すらも一生懸命なのに、そんなこと言われたって・・・と思っていました。未だに直せないことも多いです。もちろん慣れもあります。でも、そのことに気が付くこと、向き合うことが、まずは大切。あとは少しずつ改善していけばいいのです。

「そんなこと言ったって、人前であんな風に話せない」と思っていますか？私だっと同じです。今でもベテランの議員さんの機転の利いた質問や返しはすごく勉強になると思っています。CATVの議会放送も何度も観なおして、「ああいえばよかった」「こう考えられた」とまた反省です。最初のころは、早口だ、声が小さいと言われ、議場に座っている事すらも一生懸命なのに、そんなこと言われたって・・・と思っていました。未だに直せないことも多いです。もちろん慣れもあります。でも、そのことに気が付くこと、向き合うことが、まずは大切。あとは少しずつ改善していけばいいのです。

「そんなこと言ったって、人前であんな風に話せない」と思っていますか？私だっと同じです。今でもベテランの議員さんの機転の利いた質問や返しはすごく勉強になると思っています。CATVの議会放送も何度も観なおして、「ああいえばよかった」「こう考えられた」とまた反省です。最初のころは、早口だ、声が小さいと言われ、議場に座っている事すらも一生懸命なのに、そんなこと言われたって・・・と思っていました。未だに直せないことも多いです。もちろん慣れもあります。でも、そのことに気が付くこと、向き合うことが、まずは大切。あとは少しずつ改善していけばいいのです。

「そんなこと言ったって、人前であんな風に話せない」と思っていますか？私だっと同じです。今でもベテランの議員さんの機転の利いた質問や返しはすごく勉強になると思っています。CATVの議会放送も何ども観なおして、「ああいえばよかった」「こう考えられた」とまた反省です。最初のころは、早口だ、声が小さいと言われ、議場に座っている事すらも一生懸命なのに、そんなこと言われたって・・・と思っていました。未だに直せないことも多いです。もちろん慣れもあります。でも、そのことに気が付くこと、向き合うことが、まずは大切。あとは少しずつ改善していけばいいのです。



「議員になってみませんか？」という、大抵の人は「無理、無理」と言います。「私でもできるのですから、できますよ」というのは、私の率直な感想です。これを読んでいる方も「そんなこと言ってる」なんて思ってますか？冗談ではなく、本当にそうなのです。

「そんなこと言ったって、人前であんな風に話せない」と思っていますか？私だっと同じです。今でもベテランの議員さんの機転の利いた質問や返しはすごく勉強になると思っています。CATVの議会放送も何ども観なおして、「ああいえばよかった」「こう考えられた」とまた反省です。最初のころは、早口だ、声が小さいと言われ、議場に座っている事すらも一生懸命なのに、そんなこと言われたって・・・と思っていました。未だに直せないことも多いです。もちろん慣れもあります。でも、そのことに気が付くこと、向き合うことが、まずは大切。あとは少しずつ改善していけばいいのです。

「そんなこと言ったって、人前であんな風に話せない」と思っていますか？私だっと同じです。今でもベテランの議員さんの機転の利いた質問や返しはすごく勉強になると思っています。CATVの議会放送も何ども観なおして、「ああいえばよかった」「こう考えられた」とまた反省です。最初のころは、早口だ、声が小さいと言われ、議場に座っている事すらも一生懸命なのに、そんなこと言われたって・・・と思っていました。未だに直せないことも多いです。もちろん慣れもあります。でも、そのことに気が付くこと、向き合うことが、まずは大切。あとは少しずつ改善していけばいいのです。



■村上宗子さんより 福山市(生名出身) イツク島山にも国太郎さんの銅像がありがた安心ですね。以前のは杖をついてなかった様な気がしますが・・・。とに角よかったです。ただひと目見たいけれど、もう動けません。その昔、銅像があがった日の賑わいを想い出しました。ポンポ

ンと晝花火があがって、旗(小さな)が振って来るのです。国太郎さんも喜びでしょう。2月も中旬になり、どことなく春めいて参りました。もうすぐ3月です。私も90才をすぎ益々元気。もしかしたら百才迄大丈夫かな等思います。あなたもどうぞお元気で。転ばないようにしてください。

「音」の出し方、声の出し方、双方に関係することは、まず準備をするということだ。準備とは、猫がピアノの鍵盤を踏んで音を出すこととは、違う。猫は準備などしていない。たまたま踏んだだけだ。それは、結果的にノイズ(雑音)になる。呼吸と共に身体と心の準備が必要だ。要するにイメージが大事になってくる。ピアノでいうと鍵盤を沈めるスピードが遅いと弱い音、速くと沈めると強い音になる。もつと言えば鍵盤にタッチするまでの気持ちや指、腕、肩の準備などが重要だ。どの楽器の奏者もその辺は同じだと思うのだ。ここまで真剣に話しているんだが、一番人気のピアノ曲は、やはりいまだ「猫ふんじやった」なのだ。.....

鍵盤は白黒あるがこの曲は黒鍵が多い曲で譜面を見ると、ほとんど黒鍵で譜面を見ると、ほとんど黒鍵を譜面で表すと、ややこしいと言われる「フラット」が多くつくのである。にもかかわらず、見よう見まねで子ども達に教えるとするれば、たちまちのうちに覚えてその場で弾けてしまう、こっけいな曲である。しかも上手に弾こうなんて考えなくてもいい。絵でいえばへのへのもへじ感覚でさらりと弾けたりする。おためしあれ。

### 「ピアノの向き合いかた」

村上清美

ふたたび

5